

青森県環境ホームページ

<http://www.pref.aomori.lg.jp/nature/kankyo/econavi.html>

こんにちは。あおもり地球クラブ事務局です。

「エコビークル」という言葉をご存じですか？

低燃費や低排出ガスの車、いわゆる「低公害車」のことで、国土交通省の発表によると、2004年度下半期（2004年10月～2005年3月）の低公害車新規登録台数は約145万台（全新規登録台数の約69.7%）となっています。デザインだけではなく、「環境」も自動車購入のキーワードと言えるのかもしれません。また、運転する際には「アイドリングストップ」などの「エコドライブ」を心がけている人も多いはず。青森県では「エコドライブ」を推進するためのシンボルマークとそのキャッチコピーを募集しています。詳細は「青森県からのお知らせ」をご覧ください。

<目次> - - - - -

青森県からのお知らせ

「親子で自然体験 登山・森と水辺の自然観察」のご案内

「青森県エコドライブ推進運動」のシンボルマーク・キャッチコピー募集

中小規模事業者を対象とした省エネ講習会参加者募集

なるほど環境講座 第13回

暮らしの中でできること・・・環境家計簿

あおもりのエコを育む仲間たち

こどもエコクラブの活動紹介（第2回）

宮館児童館りんごっこクラブ（弘前市）

環境省からのお知らせ

パンフレット「STOP THE 温暖化2008」

平成20年度環境カウンセラー募集

「平成20年度 あなたにあって欲しいマイバッグ環境大臣賞」募集

「平成20年度 容器包装3R推進環境大臣賞」募集

環境活動掲示板

事務局から

<青森県からのお知らせ> * * * * *

「親子で自然体験 登山・森と水辺の自然観察」のご案内 体験型環境学習会の参加者を募集しています！

県では、広く県民一人ひとりの環境意識を啓発し、環境保全活動等に取り組む契機となるよう、県民に参加体験型の環境学習機会を提供することを目的として、環境保全活動団体との協働により体験型環境学習会事業を実施しています。

小学生の親子を対象とした環境学習会事業を下記のとおり開催しますので、積極的な参加をお待ちしています。

【日時】8月17日（日）7：30（受付）～16：00（解散）

【場所】青森市内真部 県民の森 眺望山（集合場所 青森市役所前）

【定員】小学生と保護者 40人

【参加費】無料

【申込・問合せ先】 青い森ネイチャーガイド協会

TEL : 017-764-1713 (月～金、10～15時)

FAX : 017-764-1732 (氏名、性別、年齢、連絡先を明記してください)

詳しくはこちら <http://www.pref.aomori.lg.jp/nature/kankyo/econavi.html>

「青森県エコドライブ推進運動」のシンボルマーク・キャッチコピーを募集しています！

県では、地球温暖化防止対策の一環として、自動車から排出される二酸化炭素を減らすため、環境に配慮して自動車を運転する「エコドライブ推進運動」を展開することにしました。そこで、青森県らしさあふれるシンボルマークとそのキャッチコピーを募集しています。青森県の未来を担う子どもたちからの応募をお待ちしています。

【募集期間】7月8日(火)～9月12日(金)

【応募資格】県内の小・中・高等学校及び特別支援学校に在学する児童及び生徒

【応募方法】応募用紙によりデザインした作品を郵送もしくは持参してください。

【選考方法及び発表】

県立美術館の学芸員や県内のデザイナー等で組織する審査会において審査の上、入選作品を決定します。9月下旬以降、入選者には直接お知らせします。

【応募・問合せ先】環境政策課 計画・管理グループ 〒030-8570 青森県青森市長島1-1-1

TEL : 017-734-9241 FAX : 017-734-8065 Email : kankyo@pref.aomori.lg.jp

詳しくはこちら http://www.pref.aomori.lg.jp/nature/kankyo/globeclub16_shousai.html

中小規模事業者を対象とした省エネ講習会の参加者を募集しています！

本県の産業部門における二酸化炭素削減対策として、中小規模の事業者等を対象とした省エネルギー講習会を青森市及び八戸市で開催します。

省エネは地球温暖化対策を進めるうえで最も身近な対策であり、また着実な省エネは第2の利益をもたらします。講習会では、財団法人省エネルギーセンターのエネルギー使用合理化専門員を講師としてお招きし、ビルや工場の省エネ対策について事例等を交え詳しく解説していただきます。

地球温暖化対策は省エネから。きっと皆さんの事業所でもできることがあるはず。多くの事業者の皆さんの参加をお待ちしています。

青森会場

【日時】8月25日(月) 13:30～15:30

【場所】アピオ青森 大研修室1 〒030-0822 青森市中央3-17-1

八戸会場

【日時】8月26日(火) 13:30～15:30

【場所】ウェルサンピア八戸 2階「白神」 〒039-1111 八戸市東白山台1-1-1

【問合せ先】環境政策課 計画・管理グループ

TEL : 017-734-9241 FAX : 017-734-8065 Email : kankyo@pref.aomori.lg.jp

参加する場合は申込みが必要です。案内チラシをご覧ください。

詳しくはこちら http://www.pref.aomori.lg.jp/nature/kankyo/globeclub16_shousai.html

<なるほど環境講座>*****

環境に関する豆知識を「なるほど環境講座」としてお届けしています。

第13回は「暮らしの中でできること・・・環境家計簿」です。

わたしたちの日常生活は、一体どのくらい環境に影響を与えているのでしょうか。

例えば、水を流すという行為自体は、水がもったいないという以外には、それほど環境に悪いという気がしません。ですが、水を水道から出せるきれいな水にして、家庭に届けるためには、たくさんのエネルギーが使われ、それに伴っ

て地球温暖化を引き起こす二酸化炭素が発生していることとなります。水道水 1 立方メートルでは 0.58kg の二酸化炭素が発生しています。

このように水や電気などが、環境にどのくらい影響を与えているかを二酸化炭素の量で示したものを二酸化炭素排出係数と言い、環境家計簿とは、この係数を使用して各家庭が環境に与える影響を数値化したものです。

基本的には家庭で使うふうの家計簿と同じですが、収入や支出の金額に当たる部分に、自分が環境にかけている負荷を数字に換算して書き込みます。いろいろな形式がありますが、一般的には 1 週間や 1 カ月といった単位で電気、ガス、水道、灯油、ガソリンなどの使った量と、空きビン、空き缶、可燃ゴミなど廃棄物を出した量などが書き込めるようになっています。さらに、燃料を使った分、廃棄物を出した分でどれだけ環境に負荷をかけたのかを、環境家計簿用の計算式で計算することができるので、自分の行動がはっきりと数字で表れます。そのために、どの部分で節約するのがいいかなど、自分のライフスタイルを見つめ直すきっかけにもなります。

環境家計簿や計算式などと聞くと、なんだか難しい気がしてしまうかもしれませんが、書き込んでいただけなので、難しいことは何もありません。気軽にチャレンジしてみませんか。

詳しくはこちら 環境省 我が家の環境大臣 Let's Try エコライフ 環境家計簿
<http://www.eco-family.go.jp/practice/ecocho.html>

<あおもりのエコを育む仲間たち> * * * * *

かけがえのない青森県の環境を将来世代に確実に引き継いでいくため、県内各地で環境を守る活動や次の世代の中核的な人材を育成するための取組が行われています。「あおもりのエコ」を育む仲間たちでは、そのような活動や団体を紹介していきます。

こどもエコクラブの活動紹介（第 2 回）
宮館児童館りんごっこクラブ（弘前市）
<クラブ結成のきっかけ>

今年で結成から 4 年目を迎えるクラブ。サポーターの児童厚生一級指導員の小山内恵子さんは、環境問題への社会的関心が高まっていく中で、自分でも何かできることはないか、子どもたち自身に何か取り組ませることはできないかと考えていたとのこと。

そんなときに「こどもエコクラブ」を知り、宮館児童館の子どもたちをメンバーとするクラブの結成に取り組みました。

今年度は、26 名の子どもたちが活動しています。

<主な活動内容>

現在は、こどもエコクラブとして月 2 回程度活動しています。

【廃品回収とプルタブ集め】

児童館の母親クラブと一緒に、古新聞や空き缶などの廃品回収に取り組んでいます。また、車イスと交換するため、缶のプルタブ集めにも取り組んでいるとのこと。

【地域の環境美化活動】

地域の環境美化活動として、空き缶やポイ捨てされたタバコの吸い殻などのゴミ拾いにも取り組み、その際、ポイ捨てによる地域の動植物への影響も話し合っているとのこと。

【学習会への参加】

先日開催された、弘前市主催の省エネ料理教室「エコ・クッキング」に参加。油を使わず、さらに圧力鍋を使った省エネ調理法をばっちり勉強してきたとか。

また、昨年度は、青森県エコスクール事業「森の楽校『森の大切さと地球温暖化を学ぼう』」にクラブから 9 名のメンバーが参加し、森林保全の大切さを学びました。

<子どもたちの自主的な取り組み>

環境美化活動に取り組んだことで、子どもたちが登下校の際や児童来る途中、道路に落ちている空き缶やガラスビンなどを自主的に拾ってくるようになったとのこと（時にはお金まで拾ってくるようになったとか……）。また、

家庭でもタバコの吸い殻のポイ捨てをやめるよう呼びかけるようになったそうです。

<今後の活動に向けて>

クラブの活動をサポートしていく上で、情報が入ってこないというのが課題だという小山内さん。地域の環境NPO、環境学習イベントの情報などがもっと欲しいとの意見をいただきました。

また、地球温暖化などの仕組みや、自分たちが出来る取組などについて解説してくれる人がいれば、クラブに招いて子どもたちに学習させていきたいとのこと。

このほかにも、子どもたちには野生生物と人間との共生についても考えさせる機会が欲しい、児童館・児童センターなどの健全育成の分野にも、もっと環境教育・環境学習の視点を取り入れていきたい、他の児童厚生員にもぜひ環境教育についての研修会を開いて欲しいなどなど、たくさんのご意見をうけたまわりました。

「宮館児童館りんごっこクラブ」の詳しい活動紹介はこちら

http://www.pref.aomori.lg.jp/nature/kankyo/globclub16_shousai.html

<環境省からのお知らせ> * * * * *

パンフレット「STOP THE 温暖化 2008」

環境省では、地球温暖化に関する最新の情報をとりまとめ、広く普及啓発することを目的として、(独)国立環境研究所の監修のもと、パンフレット「STOP THE 温暖化」の最新版である「STOP THE 温暖化 2008」を作成しました。環境省ホームページよりPDF ファイルをダウンロードできます。

【問合せ先】環境省地球環境局総務課研究調査室 担当：橋本 TEL：03-3581-3351（内線 6735）

詳しくはこちら <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=9940>

平成20年度環境カウンセラー募集

環境省では、環境保全に関する豊富な知識と経験を持ち、環境保全活動に取り組もうとする市民や事業者に対してきめ細やかな助言（環境カウンセリング）を行うことのできる人材を環境カウンセラーとして登録しています。

今年度の論文のテーマは「あなたは今後環境カウンセラーとして活動していくにあたり、「知識」と「経験」の他にどのようなものが必要となると考えますか？また、地域との環境パートナーシップを形成するために、環境カウンセラーとしてどのように活動していこうと考えますか？」です。

募集要項は、各地方環境事務所で配布しているほか、環境省ホームページよりダウンロードできます。

【申請受付期間】9月1日（月）～9月30日（火）

【提出書類】

申請書

申請書中の資格・経歴を補完又は証明するもの

実務経験証明書（事業者部門へ申請する方のみ）

課題論文（2,000字以上4,000字以内）

【選考方法】環境保全に関する経歴等を記載した申請書及び課題論文による書面審査並びに面接審査

【提出先】(財)日本環境協会 〒106-0041 東京都港区麻布台 1-11-9 ダヴィンチ神谷町 2 階

TEL：03-5114-1251 FAX：03-5114-1250

【問合せ先】環境省総合環境政策局環境経済課 環境教育推進室 担当：大河原

TEL：03-5521-8231（直通）03-3581-3351（内線 6273）

詳しくはこちら <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=9952>

「平成20年度 あなたにあって欲しいマイバッグ環境大臣賞」募集

環境省では、循環型社会の形成に向け、家庭ごみの約6割を占める容器包装廃棄物の3R（発生抑制：Reduce、再利用：Reuse、再生利用：Recycle）を推進するため、あなたにあって欲しいマイバッグ環境大臣賞の募集を行っています。

【募集期間】7月1日（火）～9月5日（金）（消印有効）

【部門】

1 マイバッグ作品部門

応募作品は、買い物袋として使用できる、応募者自らの手づくりのバッグ又はふるしきで、未発表・未応募のものであることが条件です。

また、事業者の部については、事業者が無償配布している買い物バッグ等も対象となります。

2 マイバッグデザイン画部門

応募作品は、「あなたにあって欲しいマイバッグ」をテーマに、バッグ又はふるしきの形や図柄、材質、使い方などを自由に発想して絵画にしたもので、未発表・未応募のものであることが条件です。

いずれの部門も「小・中学生の部」「一般の部」「事業者の部」という応募者ごとの区分が設定されています。

【作品の応募方法】

応募用紙に必要な事項を記載して、応募作品とともに、郵送又は宅配便で下記の送付先へ作品を送付してください。（着払い不可）

下記の送付先への送付のほか、応募作品を応募用紙とともに環境省地方環境事務所へ直接持参することも可能です。

応募は、マイバッグ作品部門、マイバッグデザイン画部門それぞれ1人1作品に限ります。ただし、両部門に1人1作品ずつ応募することは可能です。

【表彰】

学識経験者等による「一般選考」で最優秀賞、優秀賞、部門賞の候補を選考するほか、「インターネット選考」で人気投票を行い、これらの結果を参考にして環境大臣が受賞作品を決定します。

【環境大臣賞の授与式】

平成20年秋頃、環境大臣賞の授与式が開催される予定です。（詳細未定）

【応募作品の送付・問合せ先】

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課リサイクル推進室 担当：橋本・安藤

〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2 TEL：03-5501-3153（直通）03-3581-3351（内線6854）

FAX：03-3593-8262 e-mail：YOURIHOU@env.go.jp

<メールタイトル> あなたにあって欲しいマイバッグの応募

応募用紙など詳しくはこちら <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=9911>

「平成20年度 容器包装3R推進環境大臣賞」の募集

環境省では、容器包装廃棄物の3Rの推進に資する優れた取組を行っている市民団体、NPO、学校、地方公共団体、事業者などを対象に、平成18年度から環境大臣賞を授与しています。平成20年度も引き続き募集を行っていますので、奮ってご応募ください。

【募集期間】7月1日（火）～8月29日（金）（消印有効）

【内容】

本制度では、「地域の連携協働部門」、「小売店部門」及び「製品部門」の3部門を設け、部門ごとに、容器包装廃棄物の3Rに関する「最優秀賞」（各1団体）「優秀賞」（各1団体）及び「奨励賞」（各1～3団体）を授与します。

【募集対象】

循環型社会の形成に向け、容器包装廃棄物の3Rに資する優れた取組を地域社会で行っている市民団体、NPO、学校、地方公共団体、小売業者、及び優れた製品を製造・利用している事業者などを対象として、前項に掲げる部門ごとに募集します。

【応募方法】

下記のホームページ等から「平成20年度容器包装3R推進環境大臣賞募集要領」を入手したうえで、部門ごとの応募書に必要な事項を記入し、推薦書などの添付書類とともに、応募団体を管轄する環境省地方環境事務所へ正副2部を持参いただくか、郵送又は宅配便で送付して下さい。なお、電子メール、FAXによる応募はできません。

【環境大臣賞の授与式】平成20年秋頃、環境大臣賞の授与式が開催される予定です。（詳細未定）

【応募書類の提出先】

東北地方環境事務所

〒980-0014 仙台市青葉区本町3-2-23 仙台第二合同庁舎6F

TEL：022-722-2871 FAX：022-722-2872

【問合せ先】

環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部企画課リサイクル推進室 担当：橋本・安藤
〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2 TEL：03-5501-3153（直通）03-3581-3351（内線6854）
FAX：03-3593-8262 e-mail：YOURIHOU@env.go.jp

<メールタイトル> 3R推進環境大臣賞の応募

募集要領など詳しくはこちら <http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=9910>

<環境活動掲示板> * * * * *

県内外で開催されるイベント等のお知らせです。関心のある方は、ぜひご参加ください。

第3回あおもり環境まんが展 自然豊かな青森からまんがでメッセージを送ろう！

「雪」をテーマに「1コマ」「4コマ」まんがを募集しています。笑いの波紋を広げるような愉快的な作品をお寄せください。

【対象】県内に在住の方（ただしアマチュアに限ります）

【部門】一般部門（高校生以上）/ ジュニア部門（中学生以下）

【制作条件】

作品形態：1コマ または 4コマ まんが（生原稿）カラー、モノクロは自由、筆記用具も自由

サイズ：1コマ＝横18cm×縦18cm / 4コマ（縦4コマ）＝横10cm×縦30cm

用紙：B4判の用紙

【表彰】

一般部門

大賞1点：賞状・賞品（3万円相当）

優秀賞2点：賞状・賞品（1万円相当）

佳作10点：賞状・図書カード2千円

ジュニア部門

大賞1点：賞状・図書カード1万円

優秀賞2点：賞状・図書カード5千円

佳作10点：賞状・図書カード1千円

【応募方法】

作品の裏面に応募部門、タイトル、住所、氏名、年齢、学校名・学年、連絡先電話番号を明記してください。ペンネームの場合は、必ず本名も明記してください。

【締切】9月30日（火）（当日消印有効）

【問合せ・応募先】

〒038-0001 青森市新田1丁目11-5 NPO法人青森編集会議「まんがコンクール」係

TEL：017-782-1261 FAX：017-761-1869 e-mail：aec@aomori-ec.com

詳しくはこちら <http://aomori-ec.com/cn1/pg136.html>

2008 省エネ検定クイズ

三菱重工空調システム株式会社では、「省エネ検定クイズ」を実施しています。同社ウェブサイト開設した「省エネ検定クイズ」に挑戦するもので、雑学から環境問題を学び、地球温暖化防止を心がけるきっかけづくりとして企画されました。クイズに全問正解した方の中から抽選で25名に「ビーバーウーロン茶」2缶がプレゼントされます。ビーバーと一緒に省エネ知識を学んで地球に優しい活動をしていきましょう！

【締切】8月15日（金）（当選発表8月末）

詳しくはこちら <https://ssl.mhi-air.co.jp/app/tmp/oolong2008/>

「TRY!地球環境問題」キャンペーン

新日本石油（株）は7月5日（土）～8月31日（日）「TRY!地球環境問題」キャンペーンを実施します。キャンペーンは、同社ウェブサイト「エネゴリくんの星」に開設した「地球環境に関するクイズ」に挑戦するもので、身近

なところから地球環境問題を考えるきっかけづくりとして企画されました。クイズ参加者には、抽選で10,000名に「エネゴりんマイバッグ」がプレゼントされます。

詳しくはこちら http://www.eneos.co.jp/company2/press/2008_2009/20080701_01_0794529.html

国際環境交流会 - アジアの留学生と稲垣ワラの会とのエコフィッシュスクール体験学習 -

エコフィッシュとは、籾殻燻炭（モミガラクンタン）と稲ワラから作る魚型の浄水具。楽しみながら製作し、農業排水路に係留します。また、地元の素材を生かした素朴なおもてなし料理やアジア留学生とのふれあい調理実習、午後にはペットボトルのリサイクル法について考えます。ペットボトル・アート作品展も同時開催しています。たくさんの皆様の参加をお待ちしています。

【日時】8月10日（日）9：30～14：00

【場所】夢庭広場（つがる市下古川絹川111-3）

【定員】50名（先着順）

【参加費】無料

【申込】

8月8日（金）までに「つがる夢庭志仙会」へ電話でお申し込みください。

【主催】つがる夢庭志仙会

【問合せ先】つがる夢庭志仙会 TEL/FAX：0173-34-5435

第11回「エネルギー・環境教育シンポジウム」青森会場

主に県内の教員の方々を対象に開催される体験型のシンポジウムです。今回は「学習指導要領改訂に対応した授業づくり」がテーマです。

【日時】8月20日（水）10：00～15：30 9：30受付開始

【場所】青森県観光物産館アスパム（青森市安方1-1-40 TEL：017-735-5311）

【主催】日本教育新聞社

【定員】100名（定員になり次第締め切ります）

【参加費】無料

【概要】

基調講演

文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官 清原 洋一氏

「これからの理科教育とエネルギー・環境教育 指導要領改訂を中心に」

実験・工作講座

財団法人電力中央研究所 知的財産センター 吉光 司氏

講演：「授業で使えるエネルギー実験～エネルギー・環境問題を考え、科学に興味をもつために～」

実験：釣り糸を利用した光ファイバー実験予定

実践発表、意見交換会

【申込・問合せ先】

第11回エネルギー・環境教育シンポジウム事務局（日本教育新聞社内）

〒105-8436 東京都港区虎ノ門1-2-8 虎ノ門琴平タワー8F

TEL：03-5510-7800 FAX：03-5510-7802 e-mail：plan@kyoiku-press.co.jp

詳しくはこちら <http://www.kyoiku-press.com/modules/smartsection/item.php?itemid=5106>

鐘撞堂山探検植物調査

ふだん簡単には登れない鐘撞堂山！木村啓氏と一緒に、植物を記録しながらの観察会です。

【日時】8月30日（土）9：30～14：00（雨天決行）

【受付場所】自然ふれあいセンター第2駐車場

【講師】木村 啓 氏

【対象】植物観察の好きな方ならどなたでも

【定員】30名

【参加費】無料

【持ち物】昼食、雨具、筆記用具等

【申込・問合せ先】

青森県立自然ふれあいセンター TEL：0172-62-4527 詳しくはこちら <http://www.jomon.ne.jp/~bonjyu/>

溪流探勝トレッキング（part1）

青秋林道入口から暗門大橋を目指し、溪流沿いの風景を楽しもう！

【日時】8月31日（日）9：00～15：00 募集は8月10日（日）から開始します。

【場所】暗門川

【集合場所】白神山地ビジターセンター駐車場

【講師】寺沢 幸雄 氏

【対象】中学1年生以上

【定員】20名

【参加費】無料

【持ち物】昼食、飲み物、雨具等

【服装】溪流散策に適した服装、地下足袋（スパイク付）

【申込・問合せ先】

白神山地ビジターセンター 0172-85-2810 詳しくはこちら <http://www.shirakami-visitor.jp/>

<事務局から>*****

2003年に始まった「打ち水大作戦」は、今年で6回目を迎えます。参加者の輪も全国に広がる中、今年のテーマは「ご近所打ち水大作戦」だそうです。ご近所で、学校で、職場で、あなたの「打ち水大作戦」をしてみたいかがでしょうか。そして「地球温暖化」を考えるきっかけにもしてみてください。

詳しくはこちら <http://www.uchimizu.jp/08/index.html>

皆様からのご意見や感想をお待ちしています！！

「あおもり地球クラブ」事務局

青森県環境生活部環境政策課 計画・管理グループ

TEL 017-734-9241

FAX 017-734-8065

E-mail kankyo@pref.aomori.lg.jp